

# 人支援ロボットってなんだろう？ ～超音波センサで遊んでみよう～

開催日時 令和4年3月5日(土)  
9:45(受付開始9:30)～16:30

## 【工作】ライト君を実際に作ってみよう

ロボット(ライト君)の部品をはんだごて等を使用し組み立てることにより、ロボット製作の楽しさを体験します。

## 【実験】超音波センサで遊んでみよう

製作したロボット(ライト君)に超音波センサを搭載し、実際に稼働させることで、超音波センサの様々な性質を学習します。

**場所** 福島大学 共生システム理工学類  
研究実験棟3階 基礎物理学実験室

**対象** 小学5・6年生  
中学生 計16名

参加する場合は必ず保護者の同意を得てください。

**参加費** 無料(お弁当・お茶付き)

参加者以外の同伴者(引率者・保護者等)についても、参加費無料となります。ただし、昼食・飲料はご自身でご準備ください。

**申込締切** 令和4年2月4日(金) 12:00まで

**申込方法** 下記点線以下の必要事項を、以下問合せ先(E-mail・FAX)までお申し込みください。

**問合せ先** 福島大学 研究・地域連携課  
E-mail: kaken@adb.fukushima-u.ac.jp  
TEL:024-548-8009 FAX:024-548-5209

- 1 先着順となりますので、上記申込方法により、お早めにお申し込みください。
- 2 2月11日(金)までに参加の可否を郵送(またはメール)にてご連絡いたします。
- 3 当日は写真撮影があります。撮影した画像は本学のwebサイトでの紹介や学術論文等に使用いたします。
- 4 報道機関の取材が入る場合があります。あらかじめご承知おきください。

**講師** 高橋 隆行(たかはし たかゆき)  
福島大学・教授



© 高橋隆行先生

人支援ロボットや水中ロボット、さらに障害者支援用システムなど、ロボット技術を活用したさまざまなシステムの開発を行っています。



## 内容

人支援ロボットは我々の生活の中で、これからますます必要性が高まっていくことが予想されます。しかし、人支援ロボットが「どのような部品で作られ、どのような機能を発揮できるのか？」等については、わからない部分が多いと思います。そこで、本プログラムでは、小型ロボットを実際に製作し、また「超音波センサ」の仕組みや搭載したらどのように動くか等の実験を通じて、人支援ロボット開発の一端を体験していただきます。



## 【別イベントの様子(イメージ)】



## 『ひらめき ときめきサイエンス』とは・・・？

大学の先生たちは、文部科学省と関係団体である(独)日本学術振興会から研究費をもらって様々な研究をしています。「ひらめき ときめきサイエンス」はその研究成果を、小・中・高校生のみなさんに、体験を通して知ってもらうために、福島大学と(独)日本学術振興会で実施するプログラムです。



フリガナ 参加者氏名	フリガナ			参加者 生年月日	年 月 日	参加者 性別	男・女
参加者 住所	(〒 - )				電話番号		
参加者 メールアドレス				学校名 学年	(学年 年)		
保護者の 同意	有・無	引率者の 見学希望	有・無	フリガナ 引率者氏名	フリガナ	引率者 性別	男・女
引率者住所	(〒 - )				電話番号		

お申し込みの個人情報は、本事業に関すること(参加登録、実施案内、保険加入)にのみ使用します。必ず保護者の同意を得て参加してください。